

平成 30 年度 上越市・妙高市在宅医療・介護 連携推進協議会代表者会議が開催されました



2018年5月17日（木）上越市民プラザ

各職能団体の代表者にお集まりいただき、平成 29 年度の 4 つの専門部会の取組報告及び平成 30 年度の取組の方針について協議を行い、今年度の取組について了承をいただきました。

<入退院時支援部会>

・H29 年度は病院とケアマネジャーとの連携のためのガイドラインの見直し及びフロー図の作成、訪問看護導入のガイドライン案を作成した。H30 年度は、病院連携室やケアマネジャー向けの研修会で上記のガイドライン等の運用についての目的や活用の説明を行う予定。

<多職種連携推進・研修部会>

・H29 年度は職能団体のリーダーを養成するための研修会を 3 回開催した。地域連携連絡票の普及を図るため、サービス担当者会議、退院前カンファレンスなどのデモンストレーションを行った。H30 年度は、新たなリーダーを養成するための研修会を開催する予定。

<ICT連携部会>

・H29 年度は、上越市内の介護保険事業所の加入数の増に向け、個々の事業所への勧誘やMCネットの操作などを体験する「MCネット塾」を開催した結果、H30年3月末現在の加入率は 46%となった。H30 年度も居宅介護支援事業所の加入を促進するために、MCネット塾を開催するほか、MCネットの活用に向けた、発信力向上の働きかけを行っていく。

<普及啓発部会>

・H29 年度は市民に啓発する内容を検討し、10月28日に開催されたイベントで「介護が必要になる原因・地域の相談機関・介護について家族と話す等心構えを持つ」ことについて市民啓発を行った。H30 年度は、H29 年度のイベントでの市民啓発内容を基に、普及啓発用のスライドを作成し、市民に対し普及啓発を行う。

次に、H29 年 4 月から上越医師会内に設置された上越地域在宅医療推進センターの H29 年度の活動報告及び H30 年度の取組方針について協議を行いました。

<上越地域在宅医療推進センター>

・H29 年度は、4 つの部会に出席したほか、訪問看護ステーションとケアマネジャー、地域包括支援センターとの連携強化のための研修会を開催した。様々な会議等へ出席し、顔の見える関係づくりを行い、職能団体の活動などについて、がんぎネットによる情報発信を行った。H30 年度は、連携強化の研修会開催のほか、地域医療資源の把握を行う予定。

